

平成 18 年度 第 6 回ネットワーク部会議事録

日 時：平成 19 年 2 月 28 日(水) 16:20～17:20

場 所：情報メディア基盤センター・マルチメディア教室

出席者：1 系 佐野助手，2 系 椿技術専門職員，4 系 秋葉助教授，
5 系 柴富助手，齊藤技術専門職員，6 系 中澤助手，
7 系 酒井助手，小西技術専門職員，8 系 高島助教授，
9 系 佐久間助教授，語学セ 本多非常勤職員，
ICCEED 加藤助教授代理 Sandro 研究員，
情報図書課および事務局白井係長，石野係長，極低温 稲田助手，
放射線 坂井技術専門職員，
情報メ基セ 土屋助手，入部助手，岡部助手，久松教務職員

議事に先立ち，前回の議事録が了承された。

・ 報告事項

- 1.情報セキュリティポリシー自己点検について、集計が終わり、評価票を回収している旨説明があった。
- 2.SSL-VPN，IPSec-VPN の不調と全学ファイアーウォール OS のバージョンアップについて資料に基づいて説明があった。
- 3.サブネット接続継続利用申請手続きについて資料にもとづいて手順の紹介があった。
- 4.共通サーバの進捗状況について、来年度の早い段階でサービスインの案内をしていく。移行日程については、個別に相談していきたい旨説明があった。

・ 検討事項

特になし。

・ インシデント報告

2,4,7 系と事務局から 4 件のインシデント報告があった。

・ その他

- 1.ウィルスバスターが Vista に対応していない。次期バージョンで対応する予定で、来次第連絡する。
- 2.ウィルスバスターを thunderbird で利用して、ウィルスチェックを入れると時々止まることがあるという報告があり、トレンドマイクロに問い合わせることになった。
- 3.スパムメールが多いのでメーラーでの対処として、フィルタリング方法をアナウンスすることになった（前回からの持ち越し）
- 4.部員の交代があったら連絡してほしい旨要望を出した。

平成 18 年度 第 5 回ネットワーク部会議事録(案)

日 時：平成 18 年 12 月 27 日(水) 16:20～17:20

場 所：情報メディア基盤センター・マルチメディア教室

出席者：梅村ネットワーク部長，1 系 佐野助手，2 系 椿技術専門職員，
3 系 乾助教授，4 系 秋葉助教授，5 系 柴富助手，齊藤技術専門職員，

6系 中澤助手, 7系 酒井助手, 8系 高島助教授,
語学セ 本多非常勤職員, 研究基盤セ 加藤助手, 村本技術専門職員,
ICCEED 加藤助教授代理岡辺研究員
情報図書課および事務局白井係長代理 石野係長,
情通棟 細田助手, 極低温 稲田助手, 放射線 坂井技術専門職員,
情報メ基セ 廣津助教授, 土屋助手, 入部助手, 岡部助手, 久松教務職員

議事に先立ち, 前回の議事録が了承された。

・報告事項

1. SSH アクセス制限の設定を 11 月 8 日に実施した。
SSH アクセス制限をかけないサーバについては申請書を出すように注意があった。
2. POPCHAT の不調について説明があり, ファームウェアをアップデートした機器と交換したことが報告された。具体的な原因については不明。
3. アンチウィルスソフトウェアライセンスの更新(2006.11.1~2007.10.31)作業とウィルスバスターのバージョンアップを行った。
4. 共通サーバの進捗状況として, 2 研究室にメールホスティングのテスト中である旨報告があった。メディア RC のホスティング(Web サーバ)を開始している。

・検討事項

1. ポートの対外接続制限の方針の可否と開放ポートについて, 各系, センターの現在の考えを聞いた。概ね方針に賛成だった。
まだ検討中の系には意見をまとめておくよう依頼があった。
(1系, 6系, 放射線, 語学センター, 図書館は賛成, それ以外は反応なしかこれから聞くことにしている)
2. 情報セキュリティポリシー自己点検表について, 内容と手順の検討を行い, 質問事項に変更を加えて手順どおり実施することが承認された。

・インシデント報告

3系から1件のインシデント報告があった。

・その他

スパムメールが多いのでメーカーでの対処として, フィルタリング方法をアナウンスして欲しい旨要望があった。Eudora, Thunderbird, Outlook 等の方法を挙げ, メールアドレスを Web にべた貼りしないなどの注意事項を紹介することになった。

平成 18 年度 第 4 回ネットワーク部会議事録

日 時: 平成 18 年 10 月 25 日(水) 16:30~17:30

場 所: 情報メディア基盤センター・マルチメディア教室

出席者: 1系 佐野助手, 2系 椿技術専門職員, 3系 乾助教授代理として日比技術専門職員,

4系 秋葉助教授, 5系 齊藤技術専門職員, 7系 酒井浩之助手, 小西技術専門職員,

8系 廿日出助手, 9系 佐久間助手, 語学セ 本多非常勤職員,

研究基盤セ 村本技術専門職員, 工学教セ 加藤講師, 事務局 白井係長,

情通棟 細田助手, 極低温 稲田助手,

極低温・放射線 日比技術専門職員（長尾教授代理を兼ねる）
放射線 坂井技術専門職員，
情報メ基セ 土屋助手，入部助手，岡部助手，久松教務職員

議事に先立ち，前回の議事録が了承された．

・報告事項

- 1.以前の不具合解消のため，光ケーブルの構成変更作業を行った(10/18 B,C,F棟，情通棟，固体施設).
- 2.POPCHAT が9/29 ハード故障により数時間停止したことについて，代替機を手配し最新バージョンで復旧した.
- 3.情報メディアセンターのアカウント（ログイン用，メール用パスワード）と講義棟無線 LAN 用アカウントを学生に配付するにあたり，9月25,28,29日の昼休みに1~3年全員と4年の希望者を対象としてアカウント配付講習会を行った．1年生はほぼ全員，2,3年生は2/3，4年生以上は1/10が出席した.10/31の昼休みにも行う予定.
- 4.アンチウィルスソフトウェアライセンスの更新(2006.11.1~2007.10.31)作業を行っているので更新手続きをするようにしてほしい旨連絡した.手続きが無いと取り消し扱いとなり，アップデートができなくなります.
- 5.共通サーバの進捗状況
トライアルテスト募集を11月中に行う．

・検討事項

- 1.SSH アクセス制限の11月8日実施についての可否について検討し可決された.
SSH サーバ申請書によって申請された該当サーバにSSH アクセス許可設定をする.
SSH 以外のポートについても必要最低限以外はデフォルトで開けないようにする方針を立て，スケジュールについては今後相談しながら行う予定で，この方針の可否と必要なポートを系で検討することとなった.なお，閉じるのはまず外から内とし，サーバが安定した後内から外の制限をする予定.

・インシデント報告

- 1系，6系から1件，3系から2件の合計4件のインシデント報告があった.

平成18年度 第3回ネットワーク部会議事録

日時：平成18年9月6日(水) 16:30~17:30

場所：情報メディア基盤センター・マルチメディア教室

出席者：梅村部長，1系 佐野助手，2系 椿技術専門職員，3系 乾助教授，4系 秋葉助教授，
5系 柴富助手，齊藤技術専門職員，7系 酒井浩之助手，小西技術専門職員，
8系 廿日出助手，9系 佐久間助手，語学セ 本多非常勤職員，未来セ 白川助手，
工学教セ 加藤講師代理として跡部研究員，図書館 石野係長，事務局 白井係長，
情通棟 細田助手，極低温 稲田助手，放射線 坂井技術専門職員，
情報メ基セ，廣津助教授，土屋助手，入部助手，岡部助手，久松教務職員

議事に先立ち、前回の議事録が了承された。

・報告事項

- 1.VPN 接続サービスを開始した。 <http://www.imc.tut.ac.jp/network/> から参照できる旨報告した。
- 2.情報セキュリティポリシー改訂版を大学のホームページで公開した旨報告した。
- 3.ファイアウォールの切り替え(8月30日)を行い、ポリシー(ルール)の変更は無く引き継ぎ、機器(ハード)を変更した旨報告した。
4. 9月に学生全員に講習会を行って、情報メディア基盤センターのアカウントを配布し、講義棟無線 LAN のアカウントについても同時に通知することを報告した。土屋助手より、講習会は学部1年~3年(約800名)が必修、4年生以上は希望者とし、利用上の諸注意とVPN接続についても触れ、使用時は学内の情報セキュリティポリシーに同じであることを内容に含むという説明があった。
また、学生アカウントを使用しなくてはいけなからという質問に対して、センターのメールアドレスを強要するものではなく、ローカルアドレスは各自運用管理してもらってよい旨返答があった。
- 5.共通サーバの進捗状況として、トライアルユーザを9月~10月に募集してテスト運用をし、11月より本サービスを開始する予定という報告があった。

・検討事項

- 1.SSH アクセス制限の実施について検討し、以下のとおりに決定した。
次回の部会の2週間ほど後の11月8日にSSH アクセス制限を開始する。
特殊な事情によりSSH アクセスを必要とする場合はSSH サーバ登録申請書を提出する。
申請については <http://www.imc.tut.ac.jp/network/> を参照する。
- 2.「BLOG などの情報発信に関するお願い」について資料に基づき内容を検討して、「BLOG や書き込みなどの情報発信に関するお願い」として、9月に紙、メール等で全学に配付して良いことに決定した。

・インシデント報告

情報メディア基盤センターと7系より合計2件のインシデント報告があった。

・その他

subnet-admin からの spam メールがあったようだ。調査すること。

平成18年度 第2回ネットワーク部会議事録

日時：平成18年6月28日(水) 17:30~19:00

場所：情報メディア基盤センター・マルチメディア教室

出席者：梅村部長，1系 佐野助手，2系 椿技術専門職員，
3系 乾助教代理として日比技術専門職員，
5系 齊藤技術専門職員，6系 中澤助手，山田助手，
7系 酒井浩之助手，小西技術専門職員，
8系 廿日出助手，語学セ 本多非常勤職員，
研究基盤セ 加藤助手，村本技術専門職員，未来セ 白川助手

工学教セ 加藤講師代理として跡部さん，事務局 白井係長，
極低温 稲田助手，極低温・放射線 日比技術専門職員，
放射線 坂井技術専門職員，
情報メ基セ，土屋助手，入部助手，水野助手，岡部助手，久松教務職員

議事に先立ち、前回の議事録が了承された。

1. 全学ネットワーク異常について
6月9日の全学ネットワーク異常について、障害内容と対処、今後の対策について資料説明と報告があった。
2. VPNの利用について進捗状況の報告があり、サービス内容の概要の説明があった。
補足として、VPN接続後のPCは学内にあるが、系の外にある、例えば講義棟のPCと同等程度の接続環境となる。研究室内のPCと同じではない。
要望：接続方法、クライアントの配付方法についてのWebページの説明は初心者にわかりやすいようにしてほしい。
質問：Windows上でnetbiosは流れるのか？ #1664; 流れない設定になっている
3. テレビ会議システム polycom の利用について紹介し、
<http://www.imc.tut.ac.jp/network/>に情報を追加中であることを報告した。
4. インシデント報告。
語学センターと4系より1件ずつウイルス感染についての報告があった。
5. 情報セキュリティポリシー改訂案について
予め配付した「情報セキュリティポリシー改訂案 平成18年5月8日版」と別紙資料に基づいて、情報セキュリティポリシー改訂について変更点の説明と、変更部分の読み合わせを行った。各系・センターに質問の有無と承認の可否を聞いた。
質問がある場合は数日内にしてもらうことになったが、この改訂案を情報基盤機構委員会に提出することについて了承を得た。

各系の質問

- 1系：自己点検は各研究室でも行わなければならないのではないか。
入退室管理が行えないと使えなくなるのか。方向性として良い
- 2系：系に持ち帰りたい。方向性として良い
- 5系：量が多い。対外的に良い。
保護情報について具体例を挙げるなど、わかりやすい表現にして欲しい。
- 6系：モバイルPCの具体的な設定はあるか？
インストールすべきソフトウェアのリストを作って欲しい。
守るためにはどうしたらよいか、例えばペナルティはあるのか。
(回答：現状は無いが大きな問題点に関しては注意する)
- 7系：要保護、要機密の範囲は具体的に何か。
(回答：現状は未定義、追って決めていく)
12ページのサーバの管理者について、システム管理者の記述をネットワーク管理者に変更する。

学生が運用するサーバにも適用されるのか？

(回答：適用すべき)

8系：大丈夫だと思う。

放射線実験棟：運用上の問題として、話が正しく伝わるかどうか不安。

数ヵ月勤務の非常勤の人の対応をどうするか。

わかり易くして欲しい。

研究基盤センター：モバイルPCについて非常勤の人に説明したい。

ICCEED：大丈夫だと思う。

未来技術流動研究センター：運用段階では、例示などでもっとわかり易く説明すべき。

方向性として良い。

語学センター：ポリシーを守るためには運用上、予算等の限界がある。

(回答：大学に予算を申請することも念頭に置いて解決して欲しい)

事務局：使いづらいので柔軟に運用できるようにして欲しい。

6. その他

8月の受変電設備定期点検によるネットワーク停止スケジュールを資料を渡した。

平成18年度 第1回情報ネットワーク部会議事録

日時：平成18年4月26日(水) 16:20～17:30

場所：情報メディア基盤センター・マルチメディア教室

出席者：梅村部長，1系 佐野助手，2系 椿技術専門職員，
3系 乾助教代理として日比技術専門職員，
4系 秋葉助教，5系 柴富助手，齊藤技術専門職員，
6系 中澤助手，山田助手，7系 小西技術専門職員，
8系 廿日出助手，高島助手，9系 佐久間助教授，
語学セ 本多非常勤職員，
研究基盤セ 加藤助手，村本技術専門職員，未来セ 白川助手
工学教セ 加藤講師，
図書館 石野係長，事務局 白井係長，情通棟 細田助手，
極低温 稲田助手，極低温・放射線 長尾教授，日比技術専門職員，
放射線 坂井技術専門職員，
情報メ基セ，廣津助教授，土屋助手，入部助手，水野助手，岡部助手，久松教務職員

議事に先立ち、前回の議事録が了承された。

1. 今年度センターで行う事業について

VPN 接続サービス，セキュリティポリシーの改訂，Web&Mail ホスティングサービス，
監視サービスの運用，A棟教室映像連携システム，教材開発プロジェクトの各項について，
スケジュールを紹介した。

2. セキュリティアンケート集計結果報告

セキュリティアンケート集計結果を資料に基づいて発表した。

問1の補足として、回答者はほとんどウィルス対策をしている。

問2-3の補足として、ログの検査方法の周知をセンターが行う。

問3の補足として、サーバがクラックされた場合の対処手順を順次周知していく。

問4 共通する質問事項をグループ2つとその他に分け、回答を行った。

- ・グループ1はWebとメールのホスティングサービスの要望であり、共通サーバを提供することで対処することになった。
- ・グループ2のスパムメール対策について、共通メールサーバを構築後対策の紹介をし、予算がつけば、代表メールサーバにスパムフィルタを組み込むことを検討している。
- ・その他

ネットワークの維持・管理について、体制を代えたり、必要に応じてアウトソーシングするなどについて、各系・センターの意見を聞いた。

1系：できるだけ自己運営していきたい。学生についてはメールアドレスを依存するかもしれない。Webの更新を細めにできるかという点により、Webについては依存するかどうか分からない。

2系：現状は研究室毎にサーバがある。スパム対策を現状どおりやってもらえれば移行してもよい。(現行はspam assassinとsophosを使い、中韓のメールははじかないように設定してある)

3系：欠席により発言なし

4系：研究室によって考え方が違い、体制は今までどおり維持する。サーバが提供されても全部は移らない。

5系：センターの一括管理に任せる。

6系：DNS管理は現状どおり系で行う。

センターの一括管理に移るところが多いはず。メールアドレスが変わらない方がよい。個人的な意見としては、費用の負担は仕方がない。

7系：管理体制の変更はなし。各研究室で考え方が違うが、センターの一括管理の需要はある。

8系：センターの一括管理に系全体が移るかどうか分からないが、需要はある。

9系：体制の変更はない。センターの一括管理に任せる

研究基盤センター：体制は変わらない。Webの更新が細めにできれば移行する。

ICCEED：体制は変わらない。Webはリンクの張り方に特殊なものがある。

JAICAの登録変更等の絡みがあって、すんなりとはいれないかも

しれないが、センターの一括管理に任したい。

未来技術流動研究センター：体制の変更の予定はない。

語学センター：現在Web管理など学生アルバイトに頼っており、センターの一括管理に任せる。

放射線実験等：現状どおりセンターに任せる。

図書館：サーバの機種更新をしたいが、センターの一括管理に移行したい。

メールに10MB程度の添付ファイルを使うなど特殊なところがある。

メールアドレスが変わらなければセンターの一括管理に移行する。

事務局：メールと公式ホームページをセンターに任せたい。運用をセンターで補助してほしい。

共通サーバの課金について、絶対無料希望は3部局、

1人1,000円程度可は7部局、

その他は有料でも可。

廣津助教授より，Web のページの更新方法について質問があり，
手作業 15，アルバイト 3，ツールを用いる 5 という結果になった．
更新は楽にできるようにして欲しい旨要望があり，考慮することとなった．

3. インシデント報告

4系と1系より1件ずつウイルス感染についての報告があった．
